

KPI基準値・目標値設定シート

連携中枢都市圏構想推進要綱上の役割及び取組分野	KPI選定事業	KPI	KPI選定理由	KPI現状値 (直近値)	KPI目標値 (H35年度末時点)	目標値設定理由	KPI出所	主管課
ア 圏域全体の経済成長のけん引								
○ 新規創業促進	・創業支援の連携	○新規創業者数(人)	新規創業の増加が経済成長につながるため。	249人/年 (平成29年度)	1,564人/年	目標値については、各市町で国による認定を受けた創業支援事業計画に年間目標数を設定しているため。KPI現状値においても年間目標数を達成できていない状況にあり、当該事業を実施することにより目標値への達成に資すると考えられるため。	産業競争力強化法に基づく各市町が認定を受けた創業支援事業計画	商工物産課
○ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	・農水産物等特産品販路拡大	○農水産物の総生産額(百万円)	経済成長に寄与し、販路拡大により生産者の所得向上につながるため。	25,740百万円/年 (平成26年度)	25,910百万円/年	事業実施による便益評価において、農水産物生産額は、販路拡大等により、現状から2.8億円増加させ、約0.66%増加を見込んでいる。よって、KPI目標値である5年後の農水産物の総生産額(粗利)についても、生産額同様、現状より約0.66%増加させ、25,910百万円を目標値として設定。	平成26年度長崎県・佐賀県市町民経済計算	農業畜産課
○ 戦略的な観光施策	・広域連携による周遊観光の推進	○観光入込客数(千人)	圏域への観光客の周遊により経済成長につながるため。	14,834千人/年 (平成29年度)	17,068千人/年	・構成市町の観光入込客数の合計値が、過去5年間で約9%増加していることに鑑み、平成31年から平成35年の増加幅を+10%と推定する。 ・佐世保市はクルーズ船客の増加分を加算。	長崎県観光統計 佐賀県観光統計	観光課

イ 高次の都市機能の集積・強化								
○ 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	・クルーズ船入港体制整備(リーディングプロジェクト)	○入港船舶数(隻)	中心拠点となる関連事業の確実な進捗、整備が都市機能の強化につながり、ア、ウの役割を果たす基盤にもなるため。	89隻 (平成29年度)	395隻	カーニバル社の優先利用枠300隻、その他船社の利用予定として95隻を見込んでいる。	佐世保港国際旅客船拠点形成計画	みなの整備課
		○事業進捗率(%)		5%	100%	平成31年度に整備が完了し、平成32年度から供用開始予定のため目標値は100%とする。	佐世保港国際旅客船拠点形成計画	
		○事業進捗率(%)		0%	100%	早ければ2021.1に、本圏域のHTB地区への特定複合観光施設(IR)の誘致が決定(IR区域整備計画認定)する。この認定をもって目標が達成とする。	-	
		○事業進捗率(%)		0%	100%	俵ヶ浦半島開発における都市機能はつくも苑跡地に整備中の都市公園の供用開始である。現時点では2020年度中の供用開始を目標としていることから、この公園の供用開始をもって目標達成とする。	-	
○ 高等教育・研究開発の環境整備	・大学等による地域課題解決に向けた研究の推進	○大学等との共同研究等による地域課題の解決率(%)	大学PFと連携することにより、圏域、地域の課題解決機能が向上するため。	-	50%	①大学PFとの連携事業を毎年4件と想定(4専門委員会:各1件) ②上記のうち、成果が見込めるものを当面は2件と想定 ③課題解決率=②/①=50% ※②の成果:大学PFを活用した事業の施策の成果達成度(本市:総合計画KPI、連携市町:成果指標等)を80%以上と設定	-	政策推進センター
		○事業進捗率(%)		0%	100%	名切地区再整備における新たな都市機能は「屋内あそび場」である。したがって、現時点で2022年度中の供用開始を目標としていることから、「屋内あそび場」の供用開始をもって目標達成とする。	-	

ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上								
○ 生活機能の強化に係る政策分野								
福祉	・病児・病後児保育室の利用に関する連携	○佐世保市以外の住民の病児保育室登録者数(人)	圏域における住民サービスの広がりが生活機能の強化につながるため、事業の中で効果が高く、指標の数値を把握できるものの中から選定。	44人/年 (平成29年度)	66人/年	2人以上の病児保育室利用登録者がいる連携市町における、佐世保市への保育所等広域入所受託者に対する病児保育室利用登録者の割合の平均比率による利用登録を、全ての連携市町において目指していく。 【保育所等広域入所受託者168人×平均比率39.5%=66人】	各病児保育室	子ども政策課
教育・文化・スポーツ	・図書館相互レベルアップ(研修・講習会の共同開催) ・図書館相互利用サービス(利用者登録・貸出) ・図書館相互利用サービス(貸出・返却の配送サービス)	○図書館の貸出利用者数(人)		474,915人/年 (平成29年度)	480,000人/年	平成29年度貸出利用者数実績の約1%増	各市町図書館貸出統計	図書館
地域振興	・栽培漁業の広域連携	○計画種苗に対する供給率(%)	計画的な種苗生産により種苗供給量の安定化につながり、地域振興に寄与する影響が大きいため。	85%	85%	H35年度時点では、連携事業に対応できる施設拡充が完了しておらず、施設整備中で施設制約がある中での生産となるため、現状値を維持することを目標とする。 (施設整備が完了するH36年度以降100%を目標とする)	連携市町からの要望数量及び供給数量	水産課
○ 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野								
地域内外の住民との交流・移住促進	・広域圏サポーターの創出 ・移住・定住連携窓口の広域圏活用	○移住者数	移住者数の増加により、新たな住民交流や結びつきの強化につながるため。	351人/年 (構成市町H29実績)	371人/年	平成29年度のさせば移住サポートプラザでの相談件数は、285件(世帯)、移住者数は88世帯(171人)となっている。差引200世帯の移住相談ケースがまだ移住決定に至っていない。この移住未決定世帯200世帯の内、佐世保市以外の構成市町への移住斡旋を50%の100世帯を実施し、その10%の10世帯(20人)を移住につなげる。	-	地域政策課
○ 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野								
圏域内市町村の職員等の交流	・人事交流制度による職員のスキルアップ・意識醸成	○交流職員等の人数(人)	交流職員の能力向上によりマネジメント能力の強化につながるため。	0	4人/年	マッチングにより交流可能な市町間で各1名×2市町×2	-	職員課